

子育て今昔物語

医学や研究の進歩、環境の変化などで、子育ての常識も変化しています。

卒乳

昔 1歳までには断乳させていた

今 自然と子どもから離れるまで待って大丈夫

ママと赤ちゃんの気持ちを第一に考えて、自然と離乳する卒乳という考え方が多くなってきています。

うつぶせ寝

昔 頭の形が良くなるからうつぶせ寝の方が推奨されていた

今 医学上の理由がない限りあおむけで寝かせる

窒息事故の予防や乳幼児突然死症候群(SIDS)の予防策としても仰向け寝が推奨されています。

育児環境

昔 何か困ったら近所の人や知り合いが助けてくれていた

今 核家族化が進み、近くに助けてくれる家族などがいない家庭が増え、近所付き合いも希薄になっている

子育て家庭が孤立しがちで、不安や負担感が大きくなっています。

離乳食

昔 生後5カ月から離乳食を開始していたし、その前に果汁を与えていた

今 5~6カ月ごろから離乳食を開始できればいい果汁も必要はない

離乳食開始前に果汁を与えることで母乳やミルクの摂取量減少や、ビタミン・ミネラルなどの摂取量低下が危惧されています。

離乳食

昔 早い段階から卵なども与えていた

今 食物アレルギーの原因となる食品への対応が必要な場合は、パパ・ママがお医者さんと相談して決める

今はアレルギーの原因を検査できるようになっています。特に家族や子どものきょうだいにアレルギーがある場合は、慎重に進めましょう。

昔 大人との箸やスプーンなどの共有はしない

共有した箸やスプーンなどから虫菌が感染すると言われています。

今 抱っこは大事なスキンシップなので、たくさんするべき

抱っこによって子どもは安心感と信頼感を形成します。

昔 水分は母乳やミルクだけで十分

母乳やミルクだけで水分やビタミンなどの栄養素は十分摂取可能とされています。

今 無理におむつを外す必要はなく、子どものペースに合わせて進めていく

子どもが言葉や仕草でトイレを伝えることができるようになってから進めていけばいいとされています。

昔 道路交通法の改正で6歳未満児へはチャイルドシートの使用が義務付けられた

平成12年4月に道路交通法が改正されています。

箸などの共有

昔 大人が使っている箸で子どもに食べさせてあげていた

抱っこ

昔 抱き癖が付くと言われ、子どもが泣いてもあまり抱っこはしなかった

水分

昔 水分補給としてお風呂上がりに湯ざましを与えていた

おむつ外し

昔 早くおむつが外れるようにトイレトレーニングをしていた

車での移動

昔 赤ちゃんのころはかごに入れて、大きくなったら抱っこで車に乗せていた